

おうちの方へ

●インフルエンザ嚴重警戒！！

1月下旬からインフルエンザの報告を受けて、出席停止をする児童が増えています。ほとんどがB型で、A型は少数です。インフルエンザと診断された児童の中には、38度台の発熱があっても翌朝は36度台まで下がったり、腹痛・吐き気から始まったりと、症状が様々ですのでご注意ください。また、A型、B型両方にかかる場合や同じ型に二度かかる場合もあるようです。一度かかったからと安心しないようにお願いします。



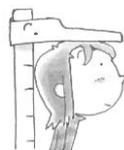
- ・ できればマスクの着用をお願いします。特に、体調が悪い時には必ず着用するようにしてください。
 - ・ 発熱や嘔吐、咳などの症状がみられるときは、登校をひかえて家庭で様子をみてください。前日に発熱がみられた場合も無理をされないようにお願いします。
- 必要があれば病院を受診してください。

インフルエンザと診断されましたら、どの型(A型、B型など)だったか、いつから症状があったか、何日から学校へ出てこられるかなどもご連絡ください。



●1月の身体測定結果(学年平均)

	身長 (cm)		体重 (kg)	
	男子	女子	男子	女子
1年	121.2	118.9	23.6	23.4
2年	126.8	126.1	27.3	25.5
3年	133.5	132.0	30.1	30.8
4年	135.5	137.4	31.6	32.2
5年	142.6	144.5	37.5	37.0
6年	147.8	149.5	40.0	41.9



個人差はありますが、4月の測定からどの子も大きくなっています。ただし、病気をしたり、しっかり食べることができなかつたりすると、体重が減ってしまうことがあります。子どもの体重減少は、体の発育に大きく影響してくるので、注意深く見ていく必要があります。発育期には、体重が減らないように気を付けてください。もちろん増えすぎも注意が必要です。発育に関してご心配な場合は、かかりつけの医師等にご相談ください。測定値は健康手帳で確認していただくか、学校にお問い合わせください。



●薬物乱用防止教室(学校保健委員会)

一日学校公開日に、6年生及び6年生保護者、PTA役員(本部役員・福祉厚生部・安全指導部)を対象に、学校保健委員会を兼ねた『薬物乱用防止教室』を行いました。内容は、蟹江警察署生活安全課少年係の方からの講話とDVD鑑賞、質疑応答でした。子どもたちからたくさん質問がありました。「薬物はとても危険だということがわかり、絶対に使ってはいけないことがわかった」という感想が多く聞かれました。また、保護者の皆様からも「薬物は自分とは関係のないことだと思っていたが、身近な問題だということがわかった」「子どもが薬物と関わらないで過ごせる社会であってほしいと思う」など、多くのご意見やご感想をいただきました。ありがとうございました。



●背骨ピンピン週間(2/7~2/14)

よい姿勢を意識して生活するために、自分の姿勢を振り返って『姿勢チェックカード』に記録する取り組みを行っています。特に「字を書くときの姿勢」がよくないです。家庭学習の際、姿勢が崩れていましたら、お声がけをお願いいたします。

